

平成28年度香川県経営・生産対策に係る事業評価委員会 議事概要

- 1 開催日時 平成28年9月8日(木) 14:00～15:50
- 2 開催場所 県庁本庁舎12階 第3会議室
- 3 出席者
(委員) 亀山宏、久保田英俊、谷本小百合、山田浩示、吉原清美
(敬称略、50音順) 以上5名出席
(事務局ほか) 河井農政水産部次長、高島農業生産流通課課長、十河農業生産流通課課長補佐
ほか関係各課事務局者
- 4 会議の内容
 - 1) 開会
 - 2) 議題
強い農業づくり交付金事業について
畜産クラスター事業について
平成27年度香川県単独県費補助事業等の実績等について
 - 3) 情報提供
産地パワーアップ事業について
 - 4) 閉会
- 5 会議資料
 - 資料1 委員会の概要について
 - 資料2 委員会の公開について
 - 資料3 強い農業づくり交付金事業について
 - 資料4 畜産クラスター事業について
 - 資料5 平成27年度香川県単独県費補助事業等の実績等について
 - 1) 力強い水田農業条件整備事業
 - 2) 農作業支援体制構築事業
 - 3) 高品質園芸作物生産拡大条件整備事業
 - 4) 施設園芸推進事業
 - 5) オリーブ生産拡大推進事業
 - 6) 「さぬき讚フルーツ」生産拡大事業
 - 7) かがわ6次産業化促進整備事業
 - 8) 企業等農業参入促進事業
 - 資料6 産地パワーアップ事業について
- 6 議事の概要 次ページ参照

事項	発言内容
事務局	<p>定刻がまいりましたので、ただ今から「平成28年度香川県経営・生産対策に係る事業評価委員会」を開会いたします。</p> <p>開会にあたりまして、河井農政水産部次長からご挨拶を申し上げます。</p>
農政水産部次長	<p>(次長挨拶)</p>
事務局	<p>協議事項に入ります前に、本年度新たに委員に就任されました、吉原委員をご紹介します。委員の皆様方におかれましては、よろしく申し上げます。それでは、資料1にあります設置要領第3-2の規定に基づきまして、本任期に係る委員長の選任を委員の方の互選によって行いたいと思います。</p>
委員	<p>(亀山委員にお願いしてはの声)</p>
事務局	<p>ありがとうございます。</p> <p>それでは、香川大学農学部の亀山先生に引き続き委員長をお願いしたいと思います。いかがでしょうか</p>
委員	<p>(拍手)</p>
事務局	<p>各委員の方からご了解をいただきましたので、亀山先生に委員長をお願いしたいと存じます。</p> <p>続きまして、設置要領第3-4に「委員長に事故あるときは、予め委員長が指名する委員がその職務を代行する。」という規定がありますので、亀山委員長にご指名をお願いします。</p>
委員長	<p>では、恐縮ですが「山田委員」を御指名させていただきます。</p>
事務局	<p>ありがとうございます。</p> <p>それでは、亀山委員長におかれましては、委員長席にお移り頂きますようお願い申し上げます。</p> <p>ここで、亀山委員長から御挨拶をお願いします。</p>
委員長	<p>(委員長挨拶)</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>では、協議に入ります前に、「委員会の公開について」ご説明申し上げます。本日の委員会につきましては、現時点で傍聴を希望される方がいらっしゃいませんので、資料2によります委員会の公開に関する手続きを省略させていただきます。</p> <p>それでは、協議事項に移りたいと思います。</p>

	<p>委員会の議事につきましては、設置要領3の規定に基づきまして、亀山委員長に進行をお願いします。</p>
委員長	<p>それでは、議事に入らせていただきます。 まず、平成28年度強い農業づくり交付金の概要及び計画について、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>(資料3に基づき農業生産流通課から説明)</p>
委員長	<p>ただいまの事務局からの説明につきまして、御意見等がありましたら、よろしくをお願いします。</p>
委員	<p>果樹のブランドとして「さぬき讚フルーツ」や「ふる一つ物語」があるということですが、違いを教えてください。</p>
事務局	<p>「さぬき讚フルーツ」は県が認証した県産農産物のブランドで、品質管理など一定基準を満たしたものです。「ふる一つ物語」は三豊みかん共同選果場の高糖度みかんの独自ブランドです。</p>
委員	<p>ブランド化は大切だが、どういったブランドなのかPRが足りないと消費者がわかりづらいのでPRにも力をいれてほしい。</p>
委員	<p>事業の要領等による達成率で評価するのが基本だが、受益者の収入がいくら増加したか、の観点で評価する必要があるのではないか。</p>
事務局	<p>キウイフルーツ集出荷貯蔵施設については、ほぼ全量が契約販売され、販売価格が安定しているため、省力化による規模拡大で収入は増加していると聞いています。一方、みかんは生産量や販売単価が激しく変動するため、収益の評価は複雑になり、評価期間の考え方などについても疑問が残るため、研究が必要です。</p>
委員	<p>事業実施にあたって、事業にかかったコストはペイできているのですか。</p>
事務局	<p>事業ごとに費用対効果を検討しており、採算性を有するものを実施しています。また、毎年事業の実施状況を報告していただき、目標達成が困難と予想される場合は改善指導を実施しています。</p>
委員	<p>おいでまいのブランド化と生産拡大について教えてください。</p>
事務局	<p>まず良質米地帯で、熱心な農家の方に絞って生産を推進することで、ブランド力と生産拡大のバランスを取りながら取り組んできました。 また、ヒノヒカリの需要が高いこともあるので、需要動向もみながら品種構</p>

	成を考えていきます。
委員長	では、次に進みたいと思います。 「畜産クラスター事業について」事務局より説明をお願いします。
事務局	(資料4に基づき畜産課から説明)
委員長	ただいまの事務局からの説明につきまして、御意見、御質問等がありましたらよろしくをお願いします。
委員	オリーブ牛、オリーブ豚の飼料の供給体制は増産に対応できるのでしょうか。
事務局	オリーブ関係飼料の生産者は4戸あり、次年度の生産計画を元に供給量を割り当てています。増産にも対応できる試算しています。
委員	事業の報告資料に、事業の収支計画も添付されていると、より評価しやすいと思います。
委員長	それでは次に進みたいと思います。「平成27年度香川県単独県費補助事業等の実績等に係る評価について」事務局から説明をお願いします。
事務局	(資料5に基づき農業生産流通課、農政課、農業経営課から説明)
委員長	ただいまの事務局からの説明につきまして、御意見、御質問等がありましたらよろしくをお願いします。
委員	就農したい若い人が居ないわけではないが、ハードルが高いので、農地の確保や機械導入について事業による支援があれば、より参入も増えるとおもいます。
事務局	就農希望者への、相談会等でのマッチング支援を行っており、新規就農者数が大きく伸びています。
委員	6次産業化に取り組むことで会計処理が煩雑になる問題があるので、6次産業化の支援として、経理システム導入などのメニューを考えてもいいように思います。
委員長	最後に「産地パワーアップ事業」について事務局から情報提供をお願いします。
事務局	(資料6に基づき農業生産流通課から説明)

委員長	それでは事業評価を終了したいと思います。
事務局	<p>本日は、長時間にわたり熱心にご検討を賜りまして、ありがとうございました。今後、委員の皆様方からの貴重な御意見や御指導などを踏まえまして、事業の効率的かつ適正な執行に努めて参りたいと存じます。</p> <p>次回は、平成29年度事業計画を中心に、3月に開催したいと考えていますので、その節は、委員の皆様方には、お時間をいただきたいと思います。</p> <p>本日は誠にありがとうございました。</p> <p>閉会</p>